

賞味期限が迫る食品の**新**販売スタイル！お店のブランドイメージ向上！

まちぐるMe

SDGs達成に寄与する事業として
富士市より認定されました

賞味期限の迫った**パン**や**菓子**を
地域づくりボランティアに
感謝価格で販売し**イメージUP**

超地域
密着型



FUJIS3プロジェクト認定事業
(CD-00001618)

廃棄食品を
利益に転換！

食品ロスが
出そうになったら
「まちぐるMe」に入力
※ LINEオープンチャット



まちづくり協議会等の
役員が来店し
該当商品を購入

地域から
好印象！UP↑

月額
利用料

通常価格 ~~5,500~~円
令和5年 4月8日までの
お問い合わせで
先着30社 **2,200**円
税込み

食品の廃棄量調査・売上調査にご協力くださるお店（上限30社）に対し富士市から調査費として1社あたり毎月¥3,300の助成金が支給されます。
これにより、令和5年6月～令和6年3月の期間限定で先着30社様に対し助成額を差し引いた月額¥2,200でご利用いただくことが可能になりました。

1日あたりの利用料は¥73です。

- ※ 利用料は利用者拡大のためのラジオCM、地区まちづくり協議会役員等への購買促進費として活用いたします。
- ※ LINEオープンチャットの利用規約を厳守の上ご利用ください。

お問い合わせ
お申し込み



お電話の場合 担当者 佐野
0545-55-1123

特別価格でのご提供は、
先着30社までとなります。
お早めにお問い合わせの上、
仮予約をお願いします。

お問い合わせ・お申し込みを受け、
後日スタッフがご説明に伺います。



入力フォームの場合

右のQRコードをス
martフォンで読み取
りご入力ください



まちづくり応援スイーツ&ブレッド SDGs 食品ロス削減プロジェクト

まちぐるMe 事業のご案内

FUJI3Sプロジェクト認定事業 (CD-00001618)



「まちぐるMe」とは 地区まちづくり協議会の役員等に対し、街のパン店・菓子店が、賞味期限が迫る食品を感謝価格で提供することにより「食品ロス削減」と「まちづくり参画者の増加」を目指します。



心を込めて作った大切な商品を捨ててしまうの忍びない。有効活用し、食品ロスを減らせないか。

地域の担い手が不足し快適や安全が保てなくなりそう。
地域ボランティアを増やせないか。



「パン・菓子店」が「地域の課題」を解決し
「地域」が「パン・菓子店の課題」を応援する
パートナーシップによる未来づくり



情報発信のプラットフォーム

LINEのオープンチャットを活用します。
情報発信者、受信者が共通の画面を閲覧し情報共有します。



消費期限が迫った商品が生じたら感謝価格（半額程度）で販売する旨を入力

画面を提示した市民に対し感謝価格で該当商品を販売



「まちぐるMe」事務局からの招待を受けた役員が、LINEのオープンチャットを閲覧

お店で画面を提示し該当商品を購入



令和4年度 社会実験結果

令和5年1月9日～3月12日の9週間、吉原・伝法地区にて実施。

実験協力店 A店の数値

※登録地区まちづくり協議会役員数 46人

営業日数	情報発信日数	情報発信1回あたりの該当商品の販売個数	情報発信1回あたりの該当商品の売上(概算)	1営業日あたりの食品ロスの平均個数の変化
44日	30日	9.8個	¥1,825	開始前10.2個⇒開始後7.6個

協力店の声

- ・この制度で初めて来店したお客様が、普段も来てくれるようになった
- ・地区役員には高齢者が多いのか、食感が硬めの商品は売れなかった
- ・これまで廃棄、譲渡していた商品が、多少でも売り上げになったのでよかった

令和5年度「まちぐるMe」を利用する推定人数

招待者
約1,500名

26地区まちづくり協議会 役員
26地区まちづくり協議会 構成団体の会長
26地区まちづくり協議会 会長が定めたボランティア

招待者のうち20%が参加した場合

利用者 約300名